



発行責任者 竹内 敦

老後の最低限
の生活補助す

▼「年金だけじゃ食っていけない」とよく耳にするが、あくまで老後の最低限の生活補助するための制度であり補償ではない。▼還暦を迎えても年金をもらっても労働し続けなければならぬ。なぜこの仕組みは無くないのか?▼昨今ようやく政府が投資について前向きに呼びかけるようになった。そう、年金は自分たちで作らなければならないのだから。▼日本ではお金の話をするのは品のないこと、長らくタブー視される傾向があった。▼積極的に投資や金融について学ぼうとする人がまだまだ少ないのが実情だ。▼こうした金融商品への消極性も、海外と比較した日本の金融教育の遅れや金融リテラシーの低さが伺える。▼国民には死ぬまで働いてもらわないと困る層があるから金融教育を遅らせる必要があるのだ。▼自分の身は自分で守る。誰かに頼っていても弱者は食い物にされてしまう。▼いつたか正しいか間違っているか▼実体経済に裏付けされない株式市場、その日(国)によって時差がある。にどの国の誰が何を言ったかで市場が乱高下する。それに右往左往する一般庶民▼いたるところで起きる戦争での市場の乱高下はいつ終わるのか

軍拡反対 憲法守れ

5・3憲法集会に5万人



例年に比べ、会場いっぱいに参加者があふれて

本政府を批判しました。

その上で「国会は改憲派が多数を占める状況だ。草の根、地域、職場から改憲反対の声を上げよう」と開会のあいさつをしました。

次に吉岡忍さん（ノンフィクション作家）が「国家というものが巨大化する。強い国がどこに行くのか、戦争をする国へ」だ。「外国人の排斥

が起きる。自分たちの内部を純粋化し、一体感を強めていく」とする。「平和主義、基本的人権、社会を動かすため

に、日本国憲法は大きな足場を与えている。」「楽しい面白い、段階に進んでいき

「憲法守れ」来賓のあいさつにも力がこもる



「憲法守れ」来賓のあいさつにも力がこもる

い」と述べました。

次に仁藤夢乃さん（一般社団法人Conngo 代表）が発言。「性虐待の中にある女性を支える活動をしている」と

自己紹介をしてから「日本は戦時中、アジア各地や沖縄で女性たちを慰安婦として性奴隷にした。戦争と性搾取は表裏一体だ。人の身体を支配

し、商品化するものだ。なぜ戦争で性暴力が起きるのか、人を尊厳のある人として扱わないからだ。女や子どもは支配していい対象として扱われるからだ」と戦争と性奴隷について述べました。

政党と市民団体のスピーチがおこなわれ、それぞれ連帯のあいさつをしました。

このち憲法9条の条文が読み上げられ、プラカードアピールが行われました。

市民連合の連帯のあいさつを佐々木寛さんが行い、リレートークは福島県武藤類子さんが、

「世界でかろうじて保ってきた国際秩序ルールがどんどん壊され、力の強いものが支配し、裕福なものだけが尊重される価値観がどこか当たり前になってしまっている今、人類が危険な状況から脱却するために、私たちは何ができるのだろうか」「私たちは社会の根幹である憲法の価値をもう一度再認識し、戦争への道を止め、核兵器や原発をなくすために、力を合わせて行動していこう」。

その後2コースにわかれてデモ行進。支部の皆さんも元気づけ最後まで行進しました。

日本国憲法 前文

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

日本国民は、国家の名譽にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。



ペンライトを持参で多くの人が

5・19国会前行動も多くの人が

5月19日、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会／9条改憲NO！全国市民アクション、国会正門前大行動」が行われました。約1万人が参加して行われました。三鷹武蔵野支部からは2人が参加しました。

主催者あいさつで菱山南帆子さんは、「憲法改悪を止めるためには、この1年重要な時期となる。私たちの分かち合いの民主主義を国会前から実現していきましょう」と呼びかけました。

後継者対策イベント 小田原かまぼこ作り



【後継者対策部発】5月31日(日)、後継者イベント第1弾として「かまぼこ作り体験ツアー」を開催しました。事業所の社長が家族と外国人実習生と一緒に参

加するなど初参加3人を含め34人の組合員・家族が参加しました。はじめに小田原城で記念撮影・見学をして一行は鈴鹿かまぼこ博物館に向かいました。ランチピュッフェで

交流をしてからいよいよ目的のかまぼこ作り体験へ。見本を作ってくれた職人さんは、いとも簡単にかまぼこを成型していきますが、参加者みんな悪戦苦闘しながらも、かまぼこ・ちくわ作りを楽しみました。出来上がったちくわとかまぼこは、形は？ながらも、味は満足だったようで、参加者からも「初めて作っただけ楽しかった」と好評でした。

甘くみていた、『かまぼこ作り体験』

出来ている練りものをただ板に重ねていくだけなのに、これが難しい。子どもだけでなく大人も四苦八苦。やってみればわかるくらいと実感。隣の人、向かいの人と、お互いのカマボコを褒めあったり、上手くできないと、言い合ったり。同じ体験をする、何気ない会話が生まれ、少しずつ関係が近づいていく。

きっと、次に会ったときは、今回のバスツアーの話で気軽に会話ができて、また少し関係が近づくのかも。お互いが覚えている間に、またイベントに参加したいと思った。持ち帰りのカマボコは、へ柚子こししょうで美味しく頂きました。

井の頭分会・八島敬子



→ 右写真左側 八島さん



第7回みんなの食堂開催 カレーに舌鼓 151人の参加で

「第7回みんなの食堂」を5月23日(土)に開催、これまでで最多135人の来場者、要員16人の合計151人が参加しました。これまでの近隣小学校へのチラシ配布や、LINE登録などの周知により「ご近所の方からママ友からのLINEで知った」「たまたま近くを通った時に存在を知りました」と地域の方に浸透してきた結果と言えます。

今回、みんなの食堂の取組みの意義を市議の方にも知っていただくために、三鷹市議の栗原さんに来場いただきました。栗原さんからは「大人

子どもも参加しやすいアットホームな雰囲気だと思いました」と感想をいただき、支部として今後も継続した活動を行うためにも、三鷹市から補助を出していただくことを要望しました。

メニューは前回同様、カレー、ナムル、デザートを提供、参加者からは「息子が楽しみにしていました。地域のためこのようなイベントはありがたいです」「とても美味しくて、子どももパクパク食べていました」など感想を寄せていただきました。次回第8回は7月25日(土)に開催予定です。



会員の仲間より

仲間が集まる 大人の隠れ家再生プロジェクト

みなさん、日々の現場、本当にお疲れ様です、井の頭分会の野間です。

突然ですが、いま我が分会の有志メンバーが、仕事の合間を縫って「こんなでもない大人の隠れ家再生プロジェクト」に本気を出しています。



ここに一番こだわっているのは、プロの技によってボロがみるみる極上空間へ蘇っていく様子、本当にシビれます。

『週末に家族で泊まれる最高の宿』を作ろう！』と始まった計画です。

しかし、長年使われていなかった物件ということもあり、最初はまさに足の踏み場もない状態……。

まずは部屋の中に残された古い荷物の片付けや搬出という、文字通りのゼロ地点からのスタートでした。

痛んだ床の張り替えから、トイレ交換、さらにはキッチン周りの一新まで！各分野のプロが道具やノウハウを持ち寄り、リノベーション工事が進行しています。



着々と秘密基地は出来ていく

は、同じ「現場のプロ」でも、業種によって仕事への向き合い方やスタンスが全く違うことです。

使う道具は、もちろん、作業の段取りや、面白いの、同じ「現場のプロ」でも、業種によって仕事への向き合い方やスタンスが全く違うことです。本気で直す、みんなと家族のための隠れ家。完成をどうぞお楽しみに！

【井の頭分会野間幸治】

今月の資格講習

《作業主任者など》

◇型枠支保工の組立て等

「講習日」7月16日～17日

(木・金)

「受講料」12000円

◇鉄骨の組立て等

「講習日」8月20日～21日

(木・金)

「受講料」12000円

◇足場の組立て等

「講習日」8月20日～21日

(木・金)

「受講料」12000円

◇現場の記載のないものは、東京土建技術研修センターです。申込みには、申込書・受講料・認印・顔写真(パスポートサイズ)1枚が必要です。申込書は講習日の2週間前までに支部必着です。

◇地山及び土止めの掘削

「講習日」7月28日～30日

(火・水・木)

「受講料」18000円

◇石綿

「講習日」8月4日～5日

(火・水)

「受講料」12000円

《職長教育等》

◇職長・安全衛生責任者教育

(リスクアセスメント含む)

「受講日」7月9日～10日

(木・金)

「受講料」15000円

◇職長・安全衛生責任者能力向上教育

「受講日」8月25日(火)

「受講料」9000円

◇特別機養育等

「受講日」9月24日(木)

「受講料」15000円

◇足場特別教育

「受講日」7月7日(火)

「受講料」8000円

◇フルハートネス特別教育

「受講日」8月26日(水)

「受講料」8000円

◇石綿特別教育

「受講日」7月14日(火)

「受講料」5000円

◇自由研削砥石

「受講日」7月15日(水)

「受講料」8000円

◇丸のこ

「受講日」7月16日(木)

「受講料」5000円

◇熱中症

「受講日」7月12日(日)午前

「受講料」4000円

「場所」府中国立支部会館

「受講日」7月7日(火)

「受講料」8000円

「受講料」4000円

◇丸のこ・熱中症セットコース

「受講日」7月16日(木)

「受講料」17000円

◇アーク溶接特別教育

「受講日」8月3日～5日

(月・火・水)

「受講料」20000円

◇管理建築士講習

「受講日」9月15日(火)

「受講料」12000円

◇一般建築物石綿含有建材調査者講習

「受講日」9月29日～30日

(火・水)

「受講料」48000円

入所の ごあいさつ 尾崎嘉哉 です

みなさん初めまして。5月より書記として入局しました尾崎嘉哉(おさきよしや)です。

諸先輩方のご指導の下、書記の仕事覚えていますが、制度の仕組みやアスベスト訴訟といった労働問題の歴史など、毎日が勉強の日々です。ゆくゆくは「青年部」と

「後継者対策部」を担当していく予定です。組合員の方々と協力していき、様々な試みを起こしていければと思っています。

最近健康に気を使い、筋トレやランニングをするようになりました。

これからどんどん気温が高くなり、外で活動するのがしんどくなるので、プールに通おうかと思っています。

インドア趣味もアウトドア活動も両方好きなので、様々なイベントに参加できればと思います。よろしくお願います。



たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

【映画券】

☆急に具合が悪くなる

☆黒牢城

☆免許返納!

☆それゆけアンパンマン/パンタンと約束の星

☆ロング・ウォーク

☆トイ・ストーリー5

☆きれっぱしの愛

☆時をかける少女4K…など他多数

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。

※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで

※注:割引額は、前売の販売価格から一律500円です。



支部休館のお知らせ

下記の日程は支部事務所を閉めさせていただきます。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

◆7月2日(木)終日

書記局会議のため

◆7月8日(水)終日

予算要求集会のため



東京建築カレッジ 第32期研修生募集!

新しい時代を担う建築のスペシャリストを養成する職業能力開発短期大学です。来年4月開校の生徒を募集しています。

お問い合わせは支部または建築カレッジまで

TEL:03-5950-1771